

問七 傍線部⑥の語意を答えなさい。

問八 傍線部⑦を現代語訳しなさい。

問九 傍線部⑧について、

(1)「異心」とは、どのような心か。三字で答えよ。

(2)「かかる」は、何を指示しているか。本文から二十一字(句読点は字数に含まない)で探して、初めと終わりの三字ずつを書け。

問十 傍線部⑨を現代語訳しなさい。

問十一 傍線部⑩の歌について、

(1) 序詞を抜き出せ。

(2) 掛詞が用いられている。二つの意味を漢字で答えよ。

(3) 「越ゆ」はどの語の縁語になっているか。本文から抜き出せ。

問十二 傍線部⑪を現代語訳しなさい。

問十三 傍線部⑫とあるが、その理由として最も適切なものは次のうちどれか。

ア 男は山を越えて高安の女のもとに行くのが怖くなったから。

イ 男はもとの女と高安の女を容貌を比べて優劣つけたから。

ウ 男はもとの女の純粋な感情がいとしく思ったから。

エ 男は高安の女が下品な人間だと判断できたから。

問十四 傍線部⑬を現代語訳したものとして、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア はじめは高安の女を愛しく思っていたが、

イ はじめは奥ゆかしく装っていたが、

ウ はじめは憎たらしいと思っていたが、

エ はじめは下品な女を装っていたが、

問十五 傍線部⑭を現代語訳しなさい。

問十六 傍線部⑮について、へ?へに入るべき助詞として、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア か イ は ウこそ エぞ

問十七 傍線部⑯とあるが、男の心理として、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア 幻滅 イ 体面 ウ 強情 エ 不安

問十八 出典、作者、文学ジャンルを答えなさい。